

記入例

工事設計・実績調書

							助 成 額		
番号	工 種	形状・寸法	単位	数量	単 価	金 額	数量	単 価	金 額
6	L形溝工(250B)	機械施工	m	50.0	13,000	650,000			
20	アスファルトコンクリート(透水20型)舗装工	機械施工・しゃ断層なし	m <sup>2</sup>	100.0	7,000	700,000			
35	人孔調整工	かさ上げ・かさ下げ発生材使用	箇所	2.0	20,000	40,000			
39	L形用雨水ます設置工	内径50cm	箇所	4.0	34,000	136,000			
40	L形用汚水ます設置工	内径50cm	箇所	6.0	37,000	222,000			
42	取付管工(硬質塩化ビニル管)	内径150cm・基礎なし	箇所	10.0	39,000	390,000			
48	交通誘導員		人	10.0	12,000	120,000			
工事基礎額						2,258,000			
工 事 基 礎 額						2,258,000			
加 算 額						545,668			
当 該 合 計 額						2,803,668			
助 成 工 事 原 価 計						—————	10割補助		
消 費 税 相 当 額						280,366			
小 計						3,084,034			
障 害 物 切 り 回 し									
総 計						3,084,034			
私 道 助 成 確 定 額									
(備考) 加算額 ※基礎額が10,000,000円未満の場合								確 認	
$(基礎額 = 2,258,000) \times \left[ \frac{194}{700} - \frac{0.11 \times (基礎額 = 2,258,000)}{7,000,000} \right] = 545,668$									
調査年月日	年	月	日	調査員職氏名	(印)				

番号、工種、形状・寸法、単位、単価は施工業者との契約より記入する。(単価は助成単価と異なる場合がある) 数量は図面より記入する。

加算額は(備考)の計算式より算出し、小数点以下切り捨てて記入する。消費税も少数点以下切り捨て。